



GLORY writes a new STORY



GLORY

グローリー株式会社

2026年3月期 第1四半期 決算説明資料

2026年3月期 第1四半期

1 決算ダイジェスト

代表取締役社長 原田 明浩

2 連結業績

執行役員 経営戦略本部長 田中 千也

2026年3月期 中間期・通期

3 連結業績予想

執行役員 経営戦略本部長 田中 千也

2026年3月期 第1四半期

1 | 決算ダイジェスト

代表取締役社長 原田 明浩

2026年3月期 第1四半期 連結業績＜結果＞

【売上高】 **723** 億円

【営業利益】 **20** 億円（のれん償却前利益 **41** 億円）

前年同期比 -204 億円（-22.0%）

前年同期比 -88 億円（-81.5%）

- 海外市場での販売は前期並み（前年同期比+2億円）、営業利益は回復傾向（前年同期比+20億円）
- 国内市場は、前期に発生した改造作業などの新紙幣発行対応（特別需要）の反動により減収減益も 想定内
売上高は新紙幣発行対応前である2023年3月期を上回る

2026年3月期 通期 連結業績 ＜予想＞

◆ 日本基準

【売上高】 **3,400** 億円

【営業利益】 **215** 億円（のれん償却前利益 **300** 億円）

前期比 -290 億円（-7.9%）

前期比 -136 億円（-38.7%）

◆ IFRS会計基準

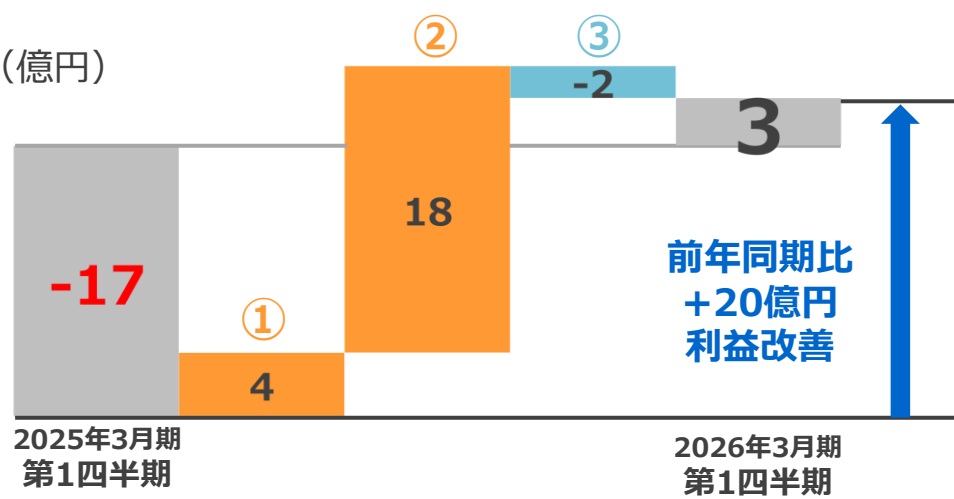
【売上収益】 **3,400** 億円

【営業利益】 **285** 億円

2026年3月期期末決算より国際財務報告基準（IFRS会計基準）を適用予定

- 国内金融は設備投資意欲が旺盛で下期以降に期待、リテールは国内外においてセルフ化ニーズの継続を見込む
- 海外は米国の通商政策による影響が一部で発生するものの、通期予想への影響は軽微

◆ 海外市場 営業利益（第1四半期）



①人件費の減少

・米国のシステム統合対応で増加していた人件費が改善

②保守外部委託費の減少

- ・旧レボリューション社製品の当社製品への置き換えにより保守作業が効率化（当社製品への置き換え 約5,300台）
- ・第三者保守の内製化

③その他要因

・円高による為替影響、その他費目の変動

為替影響（前年同期比）	
売上高	△30.6億円
営業利益	△ 3.6億円
為替差損（1Q実績）	△ 7.3億円

◆ 海外市場 営業利益（年間予想値） --- 上期は遅延気味ながら、年間ではほぼ計画通りの見込み

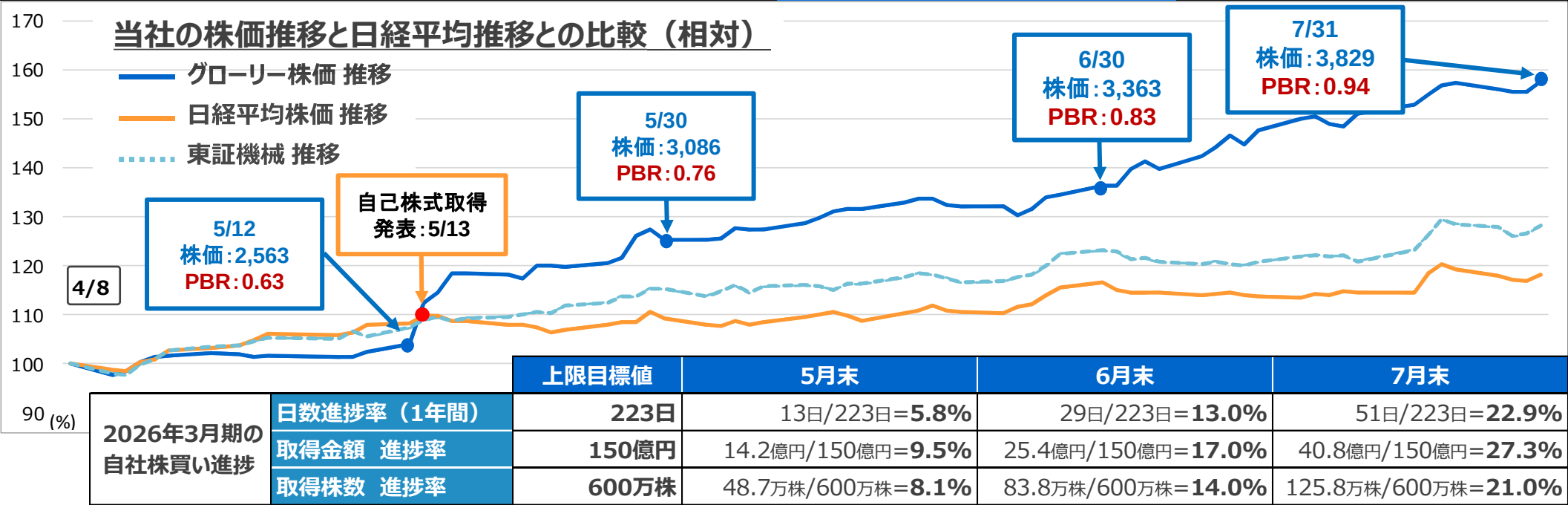
(億円)	<日本会計基準>		<日本会計基準>		年間	年間
	Q1（実績）	Q2	上期	下期		
2025年3月期	-17	18	1	83	84	のれん償却前 169
2026年3月期	3	17	20	130	150	IFRS 230
前年比改善	+20	-1	+19	+47	+66	+61

株主還元策の進捗（株価推移・自社株買・PBR）

当社試算に基づく参考値

GLORY

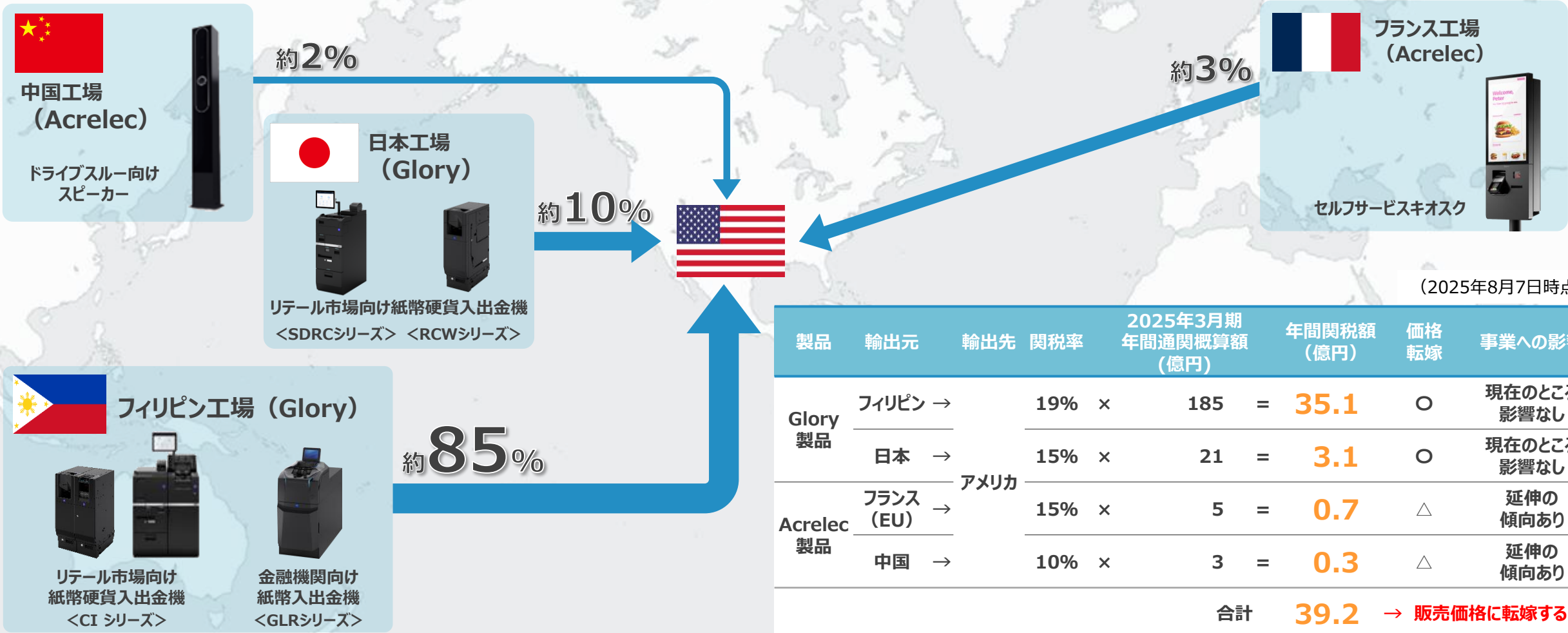
2026中期経営計画 期間中 →		2025年3月期（実績）	2026年3月期（予想）	2027年3月期（中計目標）
純利益額（予想値）		160億円	（ 170億円 ）	（ 250億円 ）
発行済株式数（予想値）		58,938,210	（58,938,210）	（53,000,000）*約10%消却
株主還元方針	DOE	3%以上	3%以上	3%以上
	累進配当	累進	累進	累進
	総還元性向	—	100%以上	100%以上
①	配当総額（予想値）	61億円 [1株当たり 108円]	（約60億円）（1株当たり 112円）	?
②	自己株式取得	—	上限 150億円	
① + ②	総還元金額（予想値）	61億円	（ 210億円 ）	
総還元性向（予想値）		38% [=61/160]	（ 123% ）（=210/170）	（ ? ）（= ? /250）



アメリカへの製品輸出状況

アメリカへの主な輸出製品と輸出額に占める割合

通貨処理機のアメリカへの輸出は、フィリピンからの出荷が大半



当社グループの基本姿勢

「**関税措置によるコスト増加分を販売価格に反映すること**」を基本的なスタンスとしています。
ただし、この価格転嫁が製品サービスの需要予測に与える影響については、現時点では把握できておりません。

業績予想

通商政策による影響は、**現在のところ軽微であります。**
今後、開示すべき事項が生じた場合には速やかにお知らせいたします。

2026年3月期 第1四半期

2

決算概要

執行役員 経営戦略本部長 田中 千也



売上高

海外の販売は前年同期並みで推移したが、国内の販売は新紙幣関連需要の反動等により減収

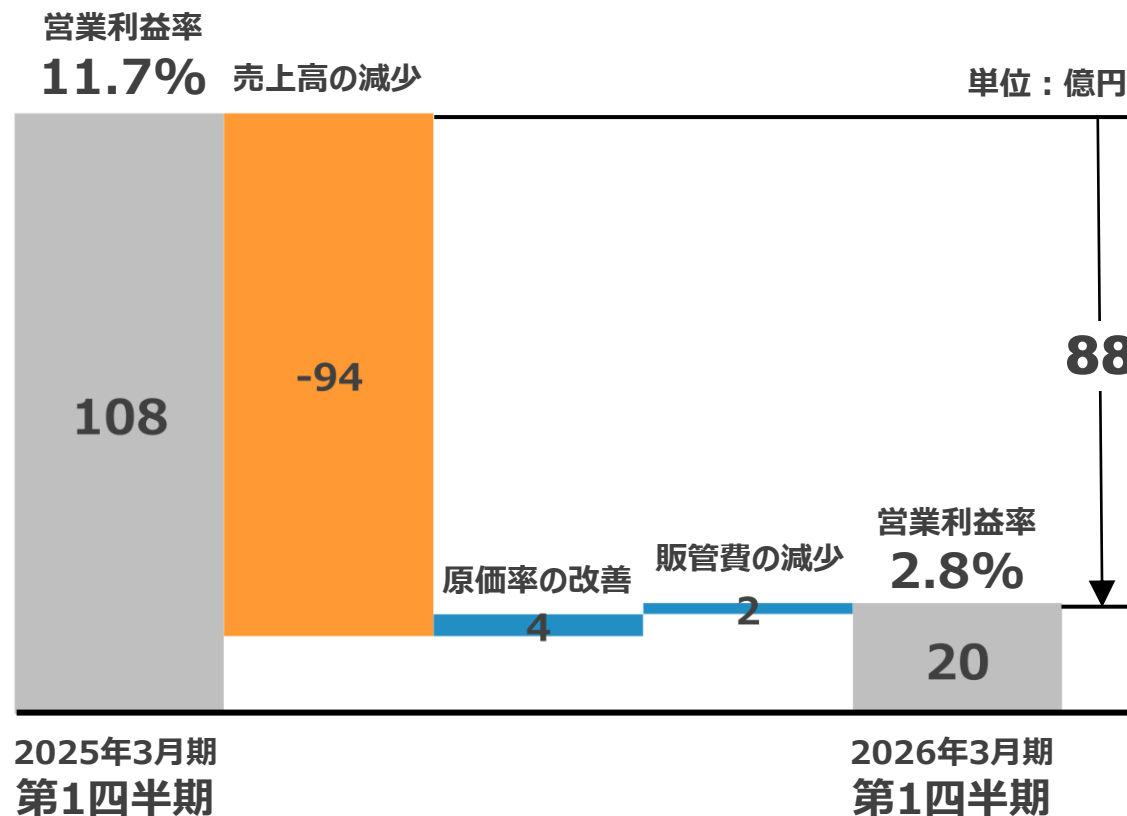
利益

国内において利益率の高い主要製品や新紙幣対応に伴う改造売上高の減少により、営業利益、経常利益、純利益とも減少

億円	第1四半期				前年同期比	期初計画進捗率	
	2025年3月期	売上高 比率	2026年3月期	売上高 比率		対 上半期	対 年間
売上高	927	100.0%	723	100.0%	-204 -22.0%	46.3%	21.3%
保守売上高	353	38.1%	299	41.4%	-54 -15.3%	48.6%	24.1%
営業利益	108	11.7%	20	2.8%	-88 -81.5%	34.5%	9.3%
経常利益	96	10.4%	12	1.7%	-84 -87.5%	25.0%	6.2%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	60	6.5%	3	0.4%	-57 -95.0%	18.8%	3.0%
EBITDA ※	170	18.3%	79	10.9%	-91 -53.5%	44.9%	17.4%

為替 レート	ドル	156 円	145 円
	ユーロ	168 円	164 円

※EBITDA=営業損益+減価償却費+のれん償却費



売上高減少の影響

- ・新紙幣発行に伴う製品更新や改造作業が終息し、国内事業の売上高が減少

原価率改善の効果

- ・米国での保守原価が改善

販管費減少の効果

- ・海外関係会社のコスト低減

億円	売上高					営業利益				
	第1四半期		前年同期比	期初予想進捗率		第1四半期		前年同期比	期初予想進捗率	
	2025年3月期	2026年3月期		対 上半期	対 年間	2025年3月期	2026年3月期		対 上半期	対 年間
海外市場	457	459	+2 +0.4 %	46%	21%	-17	3	+20 - %	8%	2%
金融市場	127	66	-61 -48.0 %	39%	18%	29	2	-27 -93.1 %	40%	13%
流通・交通 市場	239	128	-111 -46.4 %	47%	21%	66	2	-64 -97.0 %	-	20%
遊技市場	85	52	-33 -38.8 %	58%	27%	31	14	-17 -54.8 %	82%	40%
その他	16	15	-1 -6.3 %	50%	21%	-1	-1	0 - %	-	-
合 計	927	723	-204 -22.0 %	46%	21%	108	20	-88 -81.5 %	34%	9%

海外

国内

のれん償却

欧米のリテール市場での販売が順調に推移し、売上高は前年同期並み。米州での利益改善も進む

新紙幣関連需要の終息等により、減収減益

のれん償却額21億円 ➡ 【のれん償却前営業利益】海外市場：23億円 連結合計：41億円

億円	第1四半期		前年同期比
	2025年3月期	2026年3月期	
売上高	457	459	+2 +0.4 %
売上高 構成比率	49%	63%	+14 pt
営業利益	-17	3	+20 - %
営業利益率	- %	0.7 %	- pt

製品以外製品営業利益

1Q

2Q

3Q

4Q

1Q

2025年3月期

2026年3月期

-17

18

43

40

3

225

273

321

338

244

232

237

242

228

215

業績のポイント

売上高

実績 米州での実績が好調に推移
要因 金融機関向け紙幣入出金機<GLRシリーズ>が好調
対策 引き続き、大口商談を中心に販売拡大を目指す

営業利益

実績 前年同期比で増益
要因 米国でのコスト改善が大きく寄与
対策 引き続き、注力市場にて販売拡大を図る

計画に対する進捗

売上高

年間業績期初計画 進捗率 21%

(億円)

2,500

2,000

1,500

1,000

500

0

1Q

1-2Q

1-3Q *

1-4Q

営業利益

年間業績期初計画 進捗率 2%

(億円)

200

150

100

50

0

1Q

1-2Q

1-3Q *

1-4Q

*参考値



億円	第1四半期		前年同期比			期初計画進捗率	
	2025年3月期	2026年3月期			米ドルベース	対 上半期	対 年間
米州	199	208	+9	+4.5%	+12.9%	44%	20%
内 GGS	175	185	+10	+5.7%	+14.1%	46%	20%
内 Acrelec	13	10	-3	-23.1%	-12.2%	29%	14%
内 Flooid	11	13	+2	+18.2%	+23.0%	37%	17%
欧州	217	214	-3	-1.4%	+6.2%	48%	23%
内 GGS	110	102	-8	-7.3%	-1.5%	47%	22%
内 Sitrade	42	47	+5	+11.9%	+21.4%	52%	28%
内 Acrelec	54	54	0	0.0%	+9.2%	45%	22%
内 Flooid	11	11	0	0.0%	+8.9%	44%	20%
アジア	40	36	-4	-10.0%	-2.9%	45%	21%
内 GGS	34	31	-3	-8.8%	-1.1%	52%	24%
内 Acrelec	6	5	-1	-16.7%	-11.8%	25%	13%
合計	457	459	+2	+0.4%	+8.3%	46%	21%
内 GGS	319	317	-2	-0.6%	+7.1%	47%	21%
内 Sitrade	42	47	+5	+11.9%	+21.4%	52%	28%
内 Acrelec	73	70	-3	-4.1%	+3.5%	40%	19%
内 Flooid	23	25	+2	+8.7%	+16.1%	42%	19%

億円	第1四半期		前年同期比	米ドルベース	期初計画進捗率	
	2025年3月期	2026年3月期			対 上半期	対 年間
米州	199	208	+9 +4.5 %	+12.9%	44%	20%
内 GGS	175	185	+10 +5.7 %	+14.1%	46%	20%
内 Acrelec	13	10	-3 -23.1 %	-12.2%	29%	14%
内 Flooid	11	13	+2 +18.2 %	+23.0%	37%	17%

市場動向・TOPICS
金融機関向け紙幣入出金機 <GLRシリーズ> が好調
旧Revolution社の統合作業が進み、人件費・保守委託費などのコスト削減が順調に進捗





億円	第1四半期		前年同期比	米ドルベース	期初計画進捗率	
	2025年3月期	2026年3月期			対 上半期	対 年間
欧州	217	214	-3 -1.4 %	+6.2%	48%	23%
内 GGS	110	102	-8 -7.3 %	-1.5%	47%	22%
内 Sitrade	42	47	+5 +11.9 %	+21.4%	52%	28%
内 Acrelec	54	54	0 0.0 %	+9.2%	45%	22%
内 Flooid	11	11	0 0.0 %	+8.9%	44%	20%

市場動向・TOPICS

イタリアで金融機関向け大口案件の納入がスタート

イギリスでリテール向け製品の販売が好調

売上高内訳

(億円)

■ 製品
■ 製品以外

2025/3 2026/3

製品	イタリアで金融市場向けTCRが好調も、その他製品が伸びず、前年同期並み
製品以外	現地通貨で前年同期並みとなるも、為替影響により円で前年を下回る

市場別売上高

(億円)

■ 飲食
■ 金融
■ リテール

2025/3 2026/3

飲食	現地通貨で前年同期を上回るも、為替影響により円で前年同期並み
金融	イタリアでの大口納入が進むも、その他の国で伸びず、前年を下回る
リテール	バックオフィス向け紙幣硬貨入出金機が低調

億円	第1四半期		前年同期比	米ドルベース	期初計画進捗率	
	2025年3月期	2026年3月期			対 上半期	対 年間
アジア	40	36	-4 -10.0 %	-2.9%	45%	21%
内 GGS	34	31	-3 -8.8 %	-1.1%	52%	24%
内 Acrelec	6	5	-1 -16.7 %	-11.8%	25%	13%

※Acrelec社の日本国内での売上を含む

市場動向・TOPICS

リテール市場向け<CIシリーズ>の納入が伸びず、前年同期比を下回る

日本向けセルフサービスキオスクの納入も低調

中国において事業活動を縮小





億円		第1四半期累計期間				前年同期比	期初計画進捗率	
		2025年3月期		2026年3月期			対 上半期	対 年間
売上高		73		70		-3	40%	19%
米州	13	18%	10	18%	-3	29%	14%	
欧州	54	74%	54	74%	0	45%	22%	
アジア	6	8%	5	8%	-1	25%	13%	
営業利益	のれん償却前	0		-2		-2		
	のれん償却後	-1		-4		-3		

米州

欧州

アジア

関税影響による顧客の投資控えが影響し、前年同期を下回る

主要国フランスで好調に推移

日本での販売低調が影響し、前年同期を下回る

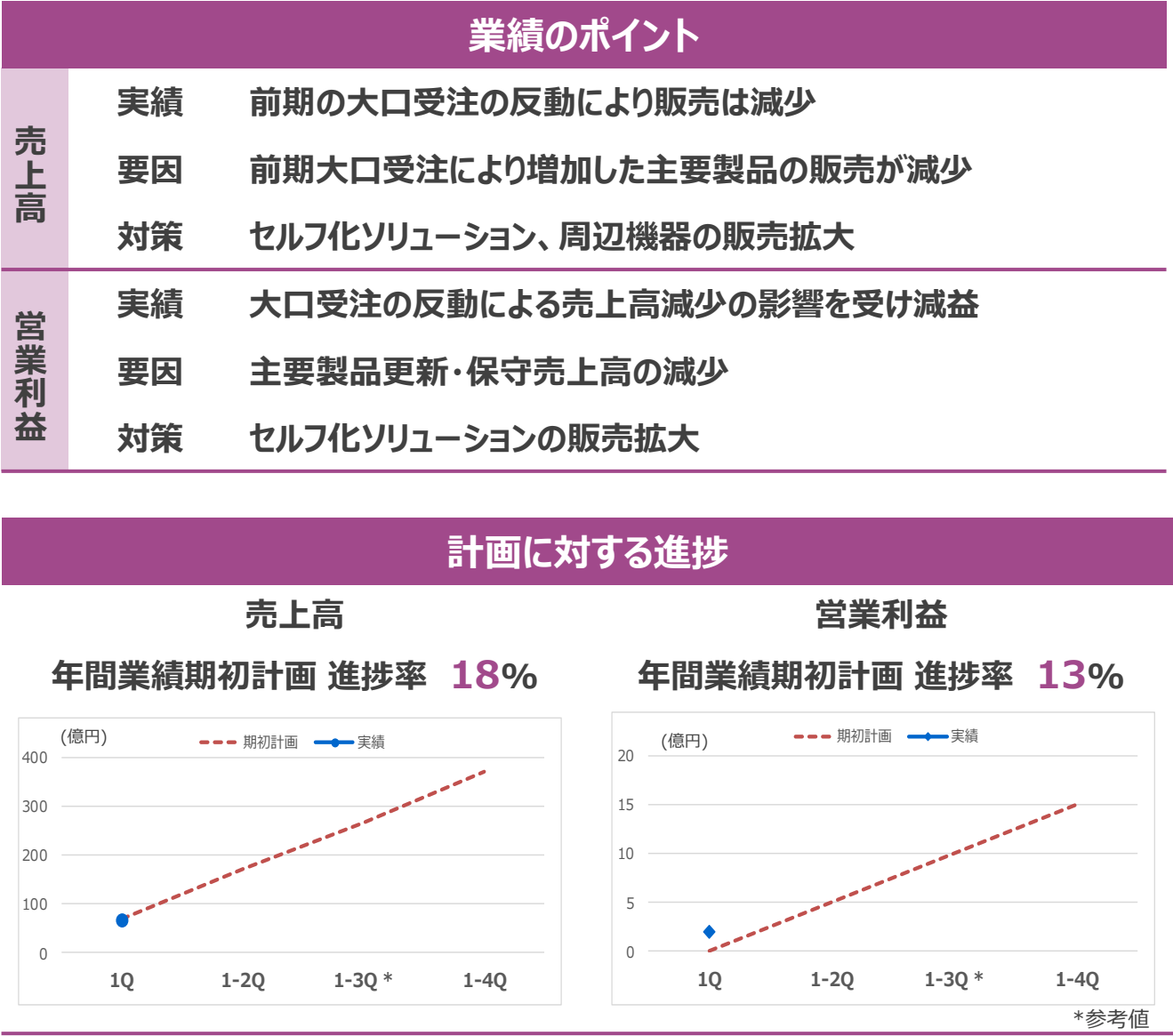
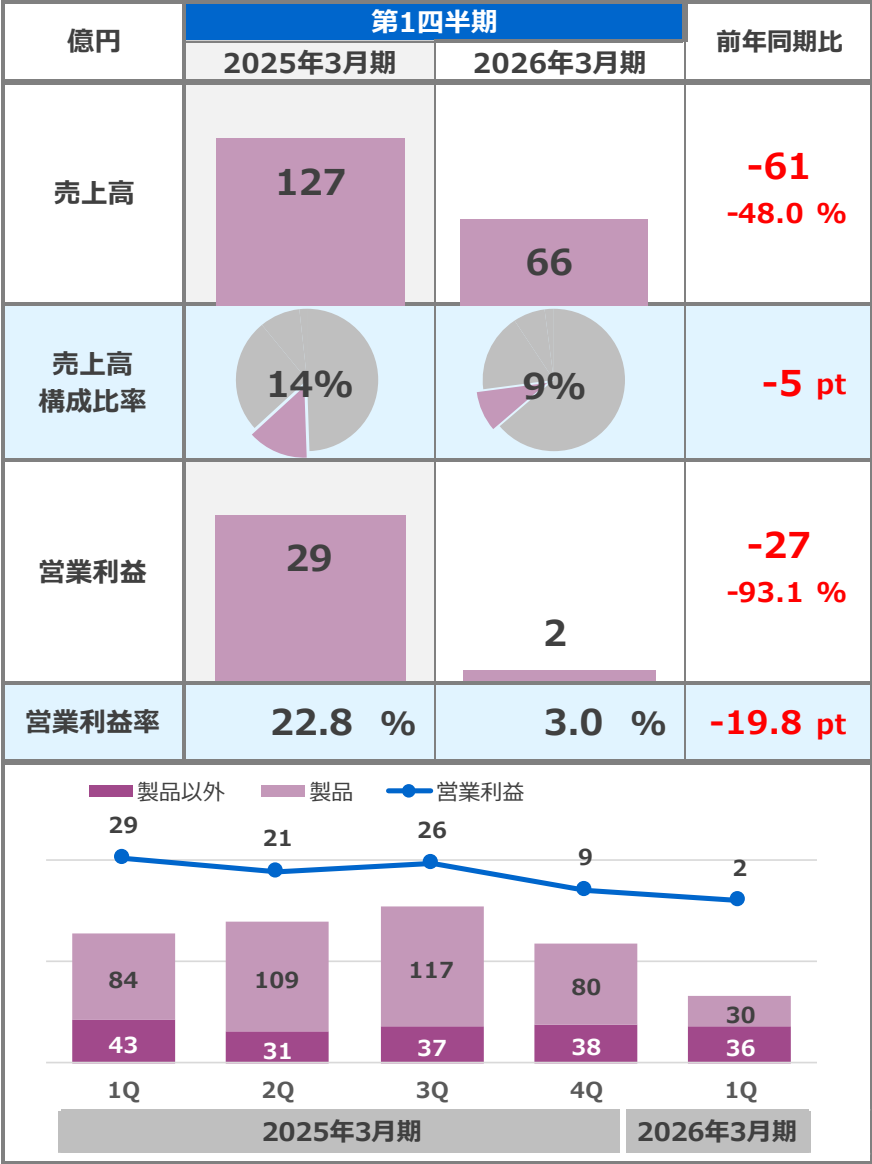


億円		第1四半期累計期間				前年同期比	期初計画進捗率	
		2025年3月期		2026年3月期			対 上半期	対 年間
売上高		23		25		+2	42%	19%
		米州	11	48%	13	52%	+2	37%
	欧州	11	48%	11	44%	0	44%	20%
営業利益	のれん償却前	0		0		0		
	のれん償却後	-7		-3		+4		

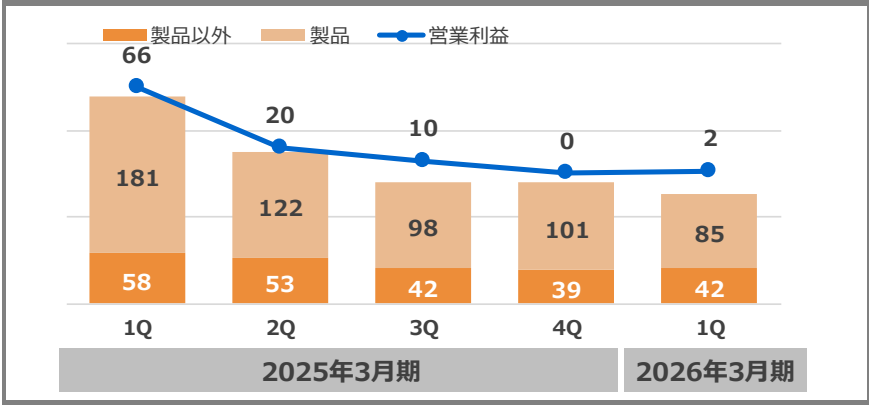
米州

欧州

新規顧客との契約及び既存顧客との契約更新は順調に進捗
SaaS契約を中心に堅調な販売実績



億円	第1四半期		前年同期比
	2025年3月期	2026年3月期	
売上高	239	128	-111 -46.4 %
売上高 構成比率	26%	18%	-8 pt
営業利益	66	2	-64 -97.0 %
営業利益率	27.6 %	1.6 %	-26.0 pt



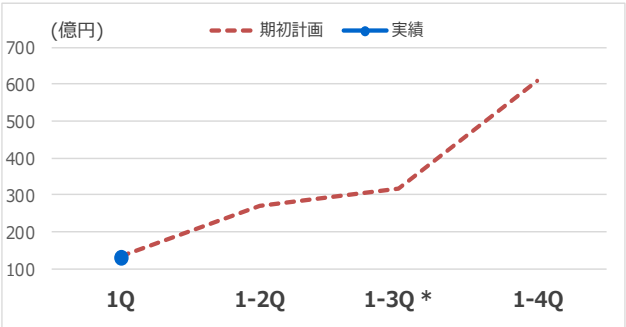
業績のポイント

売上高	実績	新紙幣関連需要の終息により減収
	要因	新紙幣関連の更新・改造需要の反動減
	対策	人手不足に対応したセルフ化ソリューションの販売拡大
営業利益	実績	新紙幣関連売上高の減少により減益
	要因	新紙幣関連売上高、及び主要製品売上高の減少
	対策	セルフ化ニーズに対応した主要製品・ソリューションの販売拡大

計画に対する進捗

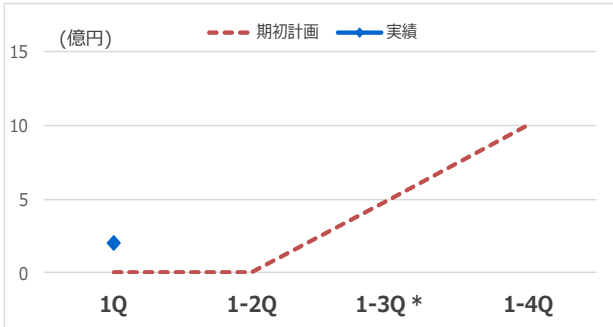
売上高

年間業績期初計画 進捗率 21%

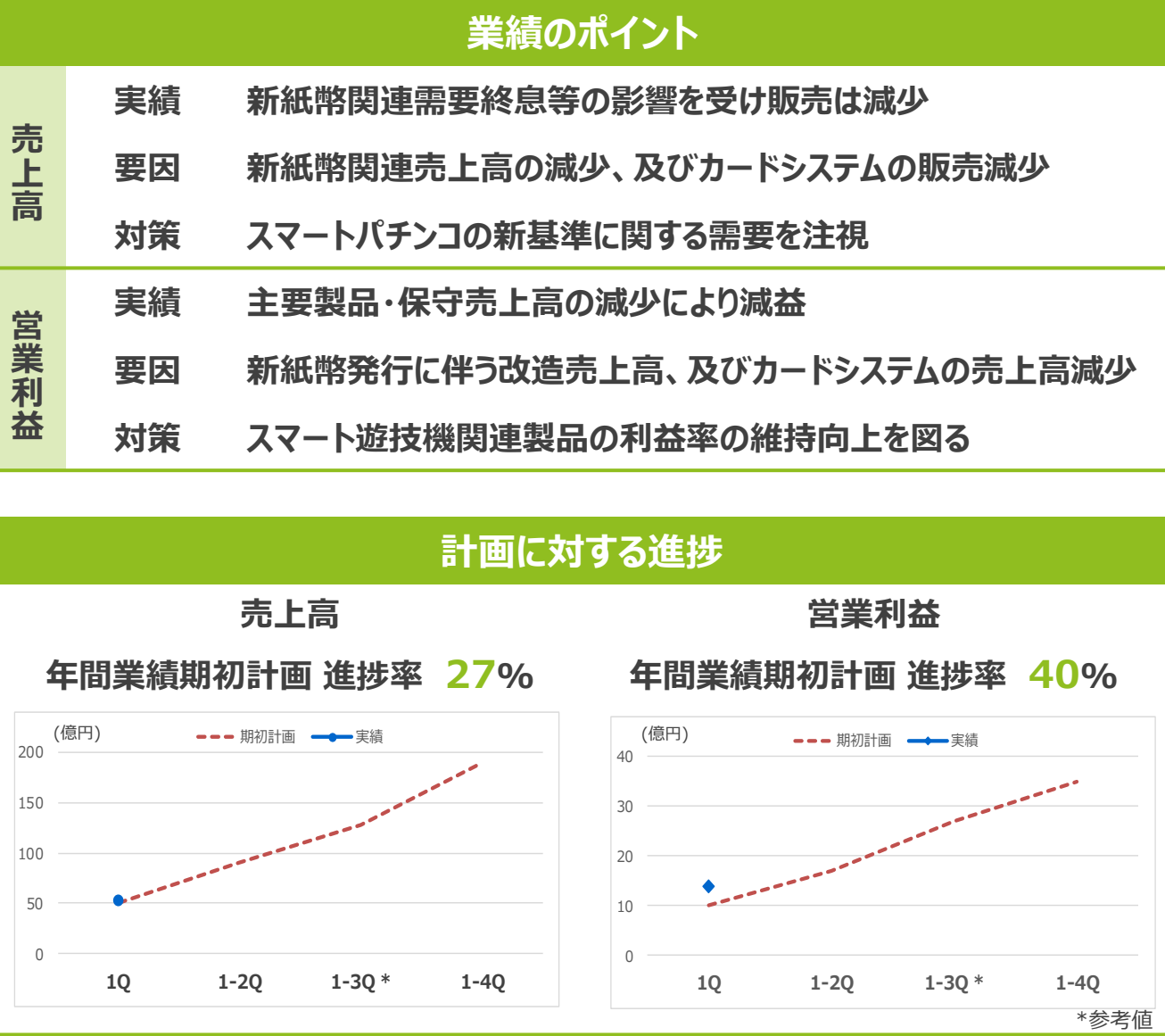
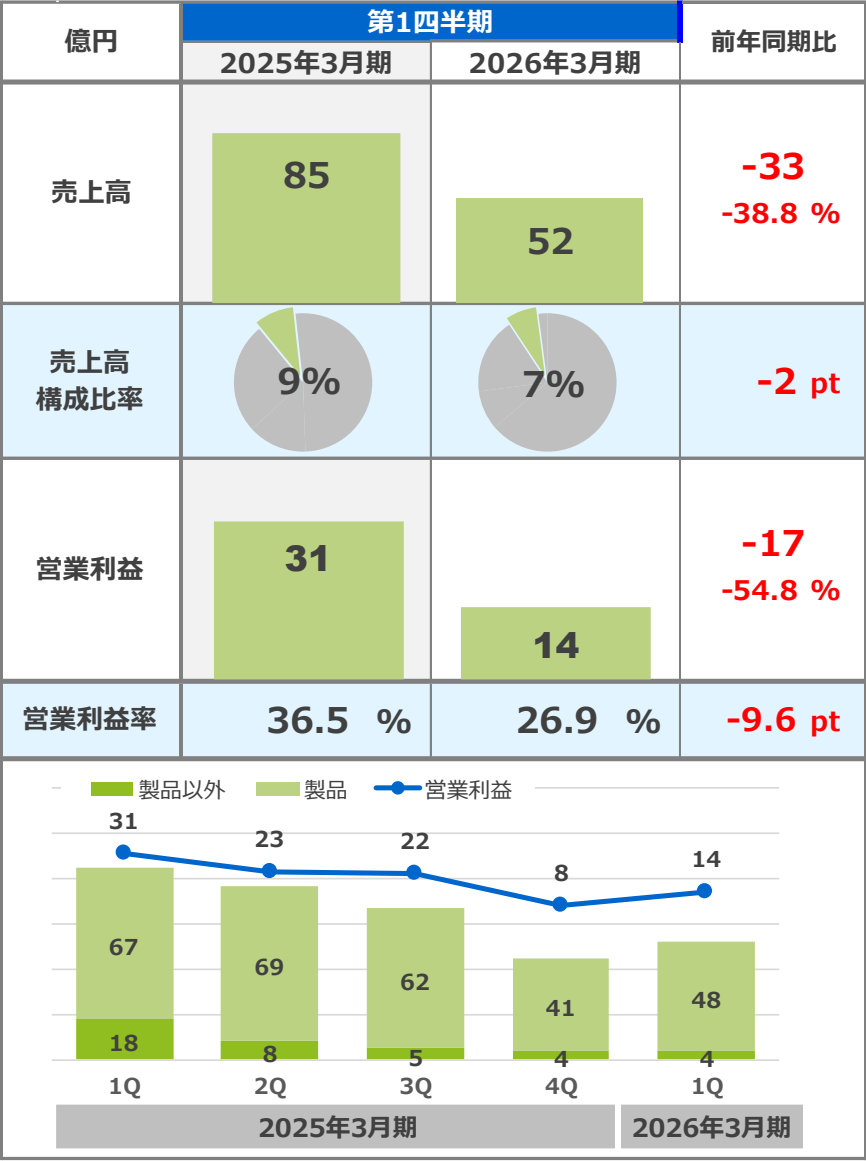


営業利益

年間業績期初計画 進捗率 20%



*参考値



2026年3月期 中間期・通期

3

連結業績予想

執行役員 経営戦略本部長 田中 千也

海外市場

米州

大手リテーラーの設備投資意欲が高く需要は堅調に推移
飲食市場において、アメリカの通商政策の影響があるも、通期予想への影響は軽微

欧州

大手リテーラーで製品の更新需要が継続

アジア

省人化ニーズあるも、先行きの不透明感により、設備投資意欲はやや低調

金融市場

プラス金利を背景に、設備投資意欲は旺盛
少人数店舗運営をサポートする新製品・新サービスへの需要の高まり

流通・交通市場

小売・飲食店での人手不足が顕著で、セルフ型製品への需要は堅調に推移

遊技市場

スマートスロット関連製品への需要は一巡したものの、スマートパチンコについては、令和7年7月7日に導入された新認可基準「LT3.0プラス」による需要動向を注視



業績予想の修正あり

売上高

海外事業は米国の通商政策などの影響、また、国内事業は新紙幣発行対応(特別需要)等の反動により販売の減少を予想

利益

海外事業の利益改善は続くが、国内事業の新紙幣発行対応(特別需要)等の反動による売上高減少により営業減益を予想

億円		中間期					前年同期比 (C) - (A)	前回予想比 (C) - (B)
		2025年3月期 (A)	売上高 比率	2026年3月期		売上高 比率		
				5月13日予想(B)	8月7日予想(C)			
売上高		1,850	100.0%	1,560	1,500	100.0%	-350	-60
	保守売上高	685	37.0%	615	615	41.0%	-70	0
営業利益		191	10.3%	58	53	3.5%	-138	-5
経常利益		143	7.7%	48	43	2.9%	-100	-5
親会社株主に帰属する 当期純利益		73	3.9%	16	13	0.9%	-60	-3
※ EBITDA		309	16.7%	176	171	11.4%	-138	-5
為替 レート	ドル	153 円		145 円				
	ユーロ	166 円		160 円				

※EBITDA=営業損益+減価償却費+のれん償却費

2026年3月期 中間期 業績予想 セグメント別売上高・営業利益 <日本会計基準>

業績予想の修正あり

億円			中間期					前年同期比 (C) - (A)	前回予想比 (C) - (B)
			2025年3月期 (A)	売上高構成比率	2026年3月期		売上高構成比率		
				営業利益率	5月13日予想(B)	8月7日予想(C)	営業利益率		
海外市場	売上高		968	52.3%	1,000	950	63.3%	-18	-50
	営業利益		1	0.1%	40	20	2.1%	+19	-20
金融市場	売上高		269	14.5%	170	155	10.3%	-114	-15
	営業利益		51	19.0%	5	7	4.5%	-44	+2
流通・交通 市場	売上高		416	22.5%	270	260	17.3%	-156	-10
	営業利益		87	20.9%	0	5	1.9%	-82	+5
遊技市場	売上高		163	8.8%	90	105	7.0%	-58	+15
	営業利益		54	33.1%	17	25	23.8%	-29	+8
その他	売上高		33	1.8%	30	30	2.0%	-3	0
	営業利益		-2	-	-4	-4	-	-2	0
合 計	売上高		1,850	100.0%	1,560	1,500	100.0%	-350	-60
	営業利益		191	10.3%	58	53	3.5%	-138	-5

業績予想の修正あり

億円	中間期			前年同期比 (C)-(A)		米ドル ベース
	2025年3月期 (A)	2026年3月期				
			5月13日予想(B)	8月7日予想(C)		
米州	444	470	440	-4	-0.9%	+4.1%
内 GGS	395	400	382	-13	-3.3%	+1.9%
内 Acrelec	22	35	23	+1	+4.5%	+5.9%
内 Flooid	27	35	35	+8	+29.6%	+34.9%
欧州	434	450	435	+1	+0.2%	+5.3%
内 GGS	224	215	200	-24	-10.7%	-5.8%
内 Sitrade	77	90	90	+13	+16.9%	+22.8%
内 Acrelec	111	120	120	+9	+8.1%	+13.5%
内 Flooid	22	25	25	+3	+13.6%	+14.5%
アジア	88	80	75	-13	-14.8%	-11.3%
内 GGS	71	60	63	-8	-11.3%	-7.6%
内 Acrelec	17	20	12	-5	-29.4%	-26.5%
合 計	968	1,000	950	-18	-1.9%	+3.2%
内 GGS	690	675	645	-45	-6.5%	-1.6%
内 Sitrade	77	90	90	+13	+16.9%	+22.8%
内 Acrelec	151	175	155	+4	+2.6%	+7.8%
内 Flooid	50	60	60	+10	+20.0%	+25.6%

前回予想比 (C)-(B)
-30
-18
-12
0
-15
-15
0
0
0
-5
+3
-8
-50
-30
0
-20
0



億円		中間期				前年同期比
		2025年3月期		2026年3月期予想		
売上高		151		155		+4
	米州	22	15%	23	15%	+1
	欧州	111	74%	120	77%	+9
	アジア	17	11%	12	8%	-5
営業利益	のれん償却前	4		1		-3
	のれん償却後	0		-2		-2



億円		中間期				前年同期比
		2025年3月期		2026年3月期予想		
売上高		50		60		+10
	米州	27	54%	35	58%	+8
	欧州	22	44%	25	42%	+3
営業利益	のれん償却前	7		5		-2
	のれん償却後	-4		-1		+3

2026年3月期 通期 業績予想

<日本会計基準>

GLORY

業績予想の修正なし

売上高

欧米でリテール・飲食市場向けの販売が増加するが、国内事業は新紙幣発行対応(特別需要)等の反動により販売減少を予想

利益

海外事業の利益回復は下期から本格化。国内事業の新紙幣発行対応(特別需要)等の反動による売上高減少により営業減益を予想

億円	通 期				前期比
	2025年3月期	売上高 比率	2026年3月期予想	売上高 比率	
売上高	3,690	100.0%	3,400	100.0%	-290 -7.9%
保守売上高	1,326	35.9%	1,240	36.5%	-86 -6.5%
営業利益	351	9.5%	215	6.3%	-136 -38.7%
経常利益	284	7.7%	195	5.7%	-89 -31.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	160	4.3%	100	2.9%	-60 -37.5%
EBITDA ※	592	16.0%	453	13.3%	-139 -23.5%

IFRS (億円)	2026年3月期 予想
売上収益	3,400
営 業 利 益	285
親会社の所有者に帰属する 当期利益	170
基本的 1 株当たり 当期利益	306.43円

為替 レート	ドル	153 円	145 円
	ユーロ	164 円	160 円

※EBITDA=営業損益+減価償却費+のれん償却費

業績予想の修正あり

億円			通 期					前期比 (C) - (A)	前回予想比 (C) - (B)	IFRS 2026年3月期 予想
			2025年3月期 (A)	売上高構成比率	2026年3月期		売上高構成比率			
				営業利益率	5月13日予想(B)	8月7日予想(C)	営業利益率			
海外市場	売上高		2,100	56.9%	2,160	2,160	63.5%	+60	0	2,160
	営業利益		84	4.0%	160	150	6.9%	+66	-10	※ 230
金融市場	売上高		544	14.7%	370	370	10.9%	-174	0	370
	営業利益		86	15.8%	15	15	4.1%	-71	0	10
流通・交通 市場	売上高		697	18.9%	610	610	17.9%	-87	0	610
	営業利益		98	14.1%	10	10	1.6%	-88	0	7
遊技市場	売上高		277	7.5%	190	190	5.6%	-87	0	190
	営業利益		85	30.7%	35	45	23.7%	-40	+10	※ 43
その他	売上高		70	1.9%	70	70	2.1%	0	0	70
	営業利益		-2	-	-5	-5	-	-3	0	-5
合 計	売上高		3,690	100.0%	3,400	3,400	100.0%	-290	0	3,400
	営業利益		351	9.5%	215	215	6.3%	-136	0	285

※日本会計基準の修正を反映

- 海外市場

リテール、飲食の各市場での大型案件の獲得などにより増収増益を見込む
- 金融市場

主要製品の更新需要は一巡し減収減益を見込むも、非現金分野や周辺機器の受注により高水準を維持
- 流通・交通市場

新紙幣発行に伴う製品・サービスの反動減により減収減益を見込む
- 遊技市場

スマート遊技機向けカードシステムの販売はスマートパチンコ向けに移行し、一時的な需要減少を見込む

業績予想の修正なし

億円	通 期		前期比		米ドルベース
	2025年3月期	2026年3月期予想			
米州	1,008	1,060	+52	+5.2%	+10.6%
内 GGS	875	915	+40	+4.6%	+10.1%
内 Acrelec	63	70	+7	+11.1%	+16.5%
内 Flooid	70	75	+5	+7.1%	+11.8%
欧州	900	930	+30	+3.3%	+8.7%
内 GGS	451	455	+4	+0.9%	+5.9%
内 Sitrade	166	170	+4	+2.4%	+7.7%
内 Acrelec	231	250	+19	+8.2%	+13.6%
内 Flooid	50	55	+5	+10.0%	+14.4%
アジア	191	170	-21	-11.0%	-6.6%
内 GGS	154	130	-24	-15.6%	-11.3%
内 Acrelec	37	40	+3	+8.1%	+12.7%
合 計	2,100	2,160	+60	+2.9%	+8.2%
内 GGS	1,481	1,500	+19	+1.3%	+6.6%
内 Sitrade	166	170	+4	+2.4%	+7.7%
内 Acrelec	332	360	+28	+8.4%	+14.1%
内 Flooid	121	130	+9	+7.4%	+12.9%



億円	通 期		前期比
	2025年3月期	2026年3月期予想	
売上高	332	360	+28
米州	63 19%	70 19%	+7
欧州	231 70%	250 69%	+19
アジア	37 11%	40 11%	+3
営業利益	15	25	+10
のれん償却前	15	25	+10
のれん償却後	7	17	+10



億円	通 期		前期比
	2025年3月期	2026年3月期予想	
売上高	121	130	+9
米州	70 58%	75 58%	+5
欧州	50 41%	55 42%	+5
営業利益	27	19	-8
のれん償却前	27	19	-8
のれん償却後	14	6	-8

<注意事項>

1. 本資料に記載されている、業績見通し等の将来に関する情報は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。そのような要因としては、主要市場の経済状況および製品需要の変動、為替相場の変動、国内外の各種規制ならびに会計基準・慣行等の変更などが含まれます。
また、本資料の将来の見通しに関する記述につきましては、法律上その手続きが必要となる場合を除き、事前予告なく変更することもありますので、ご了承ください。
2. 当資料の増減率、構成比は、千万円以下を切り捨てた数値を基に算出しており、決算短信の増減率とは異なる場合があります。